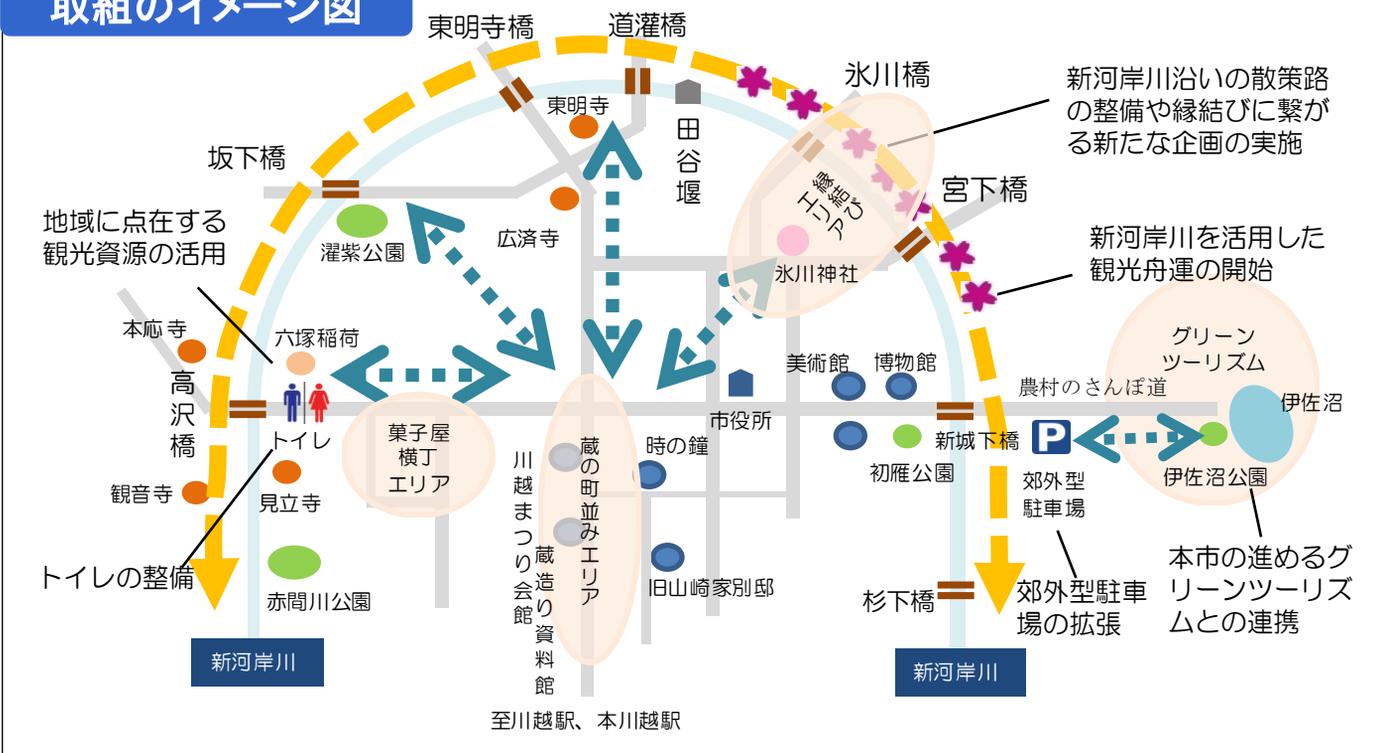


# 提案の概要

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

本提案は、平成34年に市制施行100周年となる本市の発展に歴史的に深い関わりを持つ新河岸川の整備・活用を通して、新たな100年に向けて地域が一体となってまちづくりに取り組むことで、「ひとがつながり、魅力があふれ、だれもが住み続けたいまち 川越」の実現を目指すとともに、周辺の隠れた観光資源を発掘・活用し、魅力ある観光コンテンツを提供することで新たな観光エリアを創出し、市中心部に集中する観光客を回遊させることによって混雑の緩和・改善を目指すものです。また、散策の起点となる郊外型駐車場の拡張を通して、散策路への誘導や本市の進めるグリーンツーリズムの中心となる伊佐沼エリアへの誘導を図り、多様な観光客の満足度の向上を図るものです。

## 取組のイメージ図



## 計画等の位置付け

### 川越市観光振興計画

市民が住み続けたいと思える魅力ある町の実現のため、「世界に発信しよう！EDOが粹づくまち 小江戸川越」を基本理念とし、「新たな観光の創出」や「市民視点の観光まちづくり」を基本方針として各計画の実現に努めています。

### 川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略

プロジェクトとして「縁結び 川越」を掲げ、市内にある縁結びの神社の特性を活かし、着物や浴衣、川越唐棧を絡めたPRやデートスポットの紹介等により、「縁結びのまち」として魅力を広め、若い世代を呼び込む取組みを行っています。

### 環境基本計画、緑の基本計画

「歴史と水と緑の回廊の整備」、「小江戸回廊づくり」に位置づけ、整備に努めます。

## 目標・成果指標

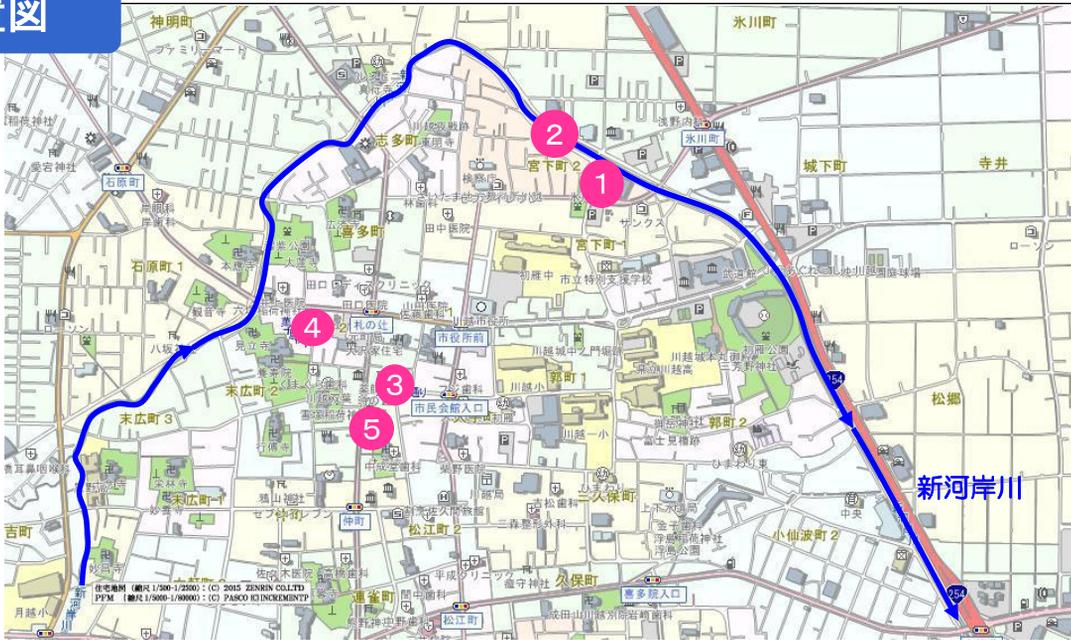
### ■蔵造りの町並みと水と緑、四季に彩られた水辺の連携(ネットワーク)によるにぎわいの創出

・平成34年に市制施行100周年を迎える本市にとって、市民がこれからも住み続けたいと心から思える魅力あるまちであり続けるために、住民による植樹などを通して、地域に愛される空間づくりを目指します。

・観光客が蔵造りの町並みに加え、春の桜、夏の涼やか水辺、秋の紅葉など四季の彩りを感じながら、着物や浴衣で散策ができる整備を行い、多様な観光客の満足度の向上を図ります。

成果指標	現在	整備後
市への定住意向	住み続けたい 57.7%(平成28年)	住み続けたい 60%(平成31年)
観光入込客数	665万人 (平成27年)	720万人 (平成32年)

## 位置図



① (水川神社)



② (舟 運)



③ (時の鐘)



④ (菓子屋横丁)



⑤ (一番街：着物)

## 川の状況

■市内の新河岸川は延長〇〇km  
(うち改修済み延長〇〇km)

■活動団体 4団体  
(うち川の国広援団の登録 3団体)

### ■川の特徴

・舟運により河岸が造られ、江戸へは農産物などの物資を、江戸からは呉服や酒、塩などが運ばれ、本市の発展に多大な影響を与えた。

・氷川神社の裏手の氷川橋一帯は桜の名所となっており、春まつりの際には舟運観光が行われている。

### ■過去の事業

・水辺再生100プラン

散策路や飛び石、舟運のための船着場などを整備：延長1,800m

## まちの状況

### ■地域資源

・本市は江戸時代には城下町として、また新河岸川の舟運により江戸との交流を通して、商人の町として発展してきた。市内には「時の鐘」や「喜多院」などの歴史的建造物や文化財などが数多く残されており、明治26年の大火後に建てられた「蔵造りの町並み」と併せて本市の重要な観光資源となっている。

また、「川越唐棧」など織物の町でもあった本市は、近年着物の似合うまちとして、市内を着物や浴衣を着て町歩きを楽しむ観光客も多く、さらに「氷川神社」や「八幡神社」が縁結びスポットとして注目され、都心との交通アクセスが良いこともあり、国内外から幅広い年代が本市を訪れている。

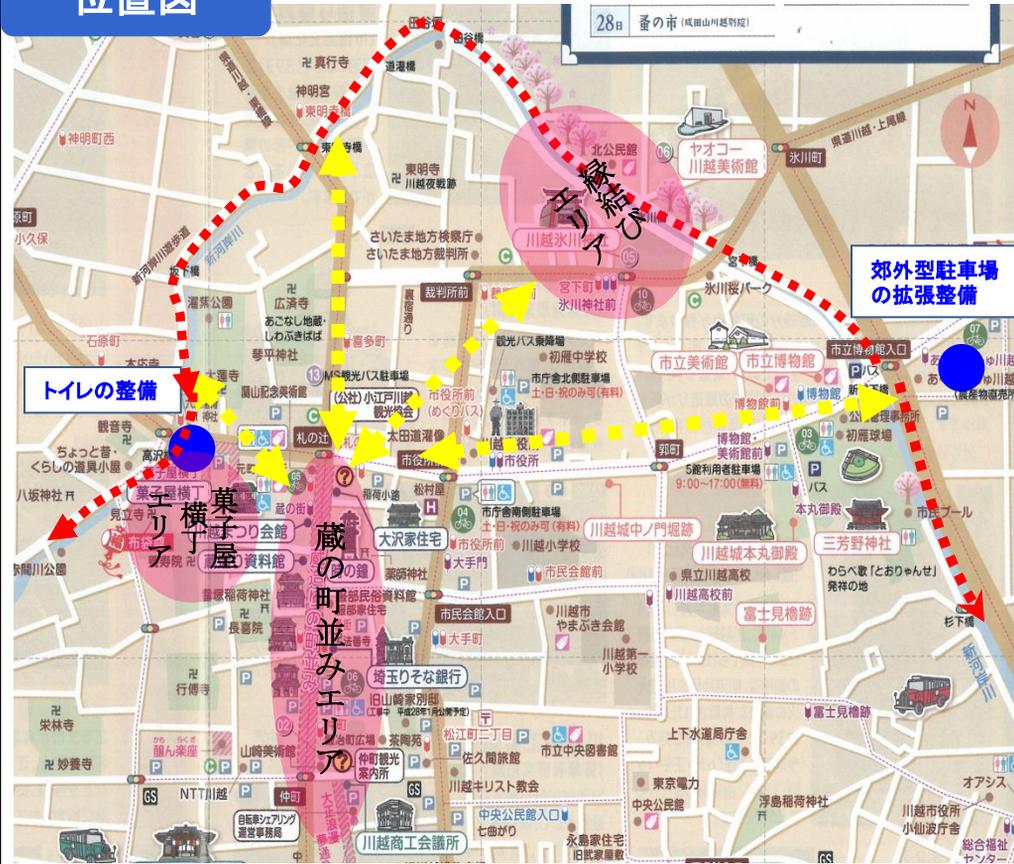
### ■課題

・蔵造りの町並み付近は、年間を通して観光客でにぎわっているが、幹線道路に面しているためバスや通過交通による車両により大変混雑し、風情ある町並みをゆっくり散策することが出来にくい状況となっている。新河岸川を活用し、魅力ある観光コンテンツを提供することで新たな観光エリアを創出し、市中心部に集中する観光客を回遊させることで混雑の緩和・改善を図る必要がある。

# 市町村が取り組む事業等の概要

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

## 位置図



(縁結びイベント)



(ライトアップイベント)

## 事業等の概要

### ハード

- 郊外型駐車場の拡張
  - ・ 農産物直売所「あぐれっしゅ」に隣接する無料駐車場を拡張 (約70台分を拡張整備)
- トイレの整備
  - ・ 元町トイレ (高沢橋) を改築
- 景観に配慮した散策路の整備 (植樹等)
- 休憩施設 (ベンチ) の整備

### ソフト

- 新たな観光コンテンツの提供
  - ・ 縁結び七福神といった「縁」や「福」を題材にしたイベントの実施
  - ・ 着物や浴衣、川越唐棧に関わるイベントや夜のライトアップイベントを実施
  - ・ アート展を企画し、優秀作品の散策路への展示及び設置を通して、アート空間を創出
  - ・ 季節を感じる舟運観光の実施
  - ・ 地域の観光資源の活用
  - ・ 自治会等の活動支援・連携

## 工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
郊外型駐車場の拡張		●————●				31百万円
トイレの整備				●————●		14百万円
散策路等の整備			●————●			※庁内調整中

# 県に実施してほしい整備の概要

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

## 位置図



(新河岸川の現状)



(散策路：整備イメージ)

## 実施してほしい整備概要

- 散策路の整備 (延長 約2,300m) 赤間川公園～杉下橋区間(※水辺再生100プラン実施区域のため、今後協議による)
  - ・堤防上の舗装・植樹(※植樹は散策路整備区間で可能な箇所)
  - ・水辺空間へのスロープ整備(※赤間川公園や高沢橋、新城下橋などの船着場へのスロープ)
  - ・休憩施設の整備(※川越市北公民館付近)
  - ・駐輪施設(※川越市北公民館付近)
- 河道の整備(※舟運観光に実施可能区間)
- 船着場の整備
  - ・新城下橋などの新たな船着場の整備
- 景観に配慮した護岸整備

## 工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
計画策定		●	●	●		—
〇〇整備			●	●		〇〇百万円
〇〇〇〇整備				●	●	〇〇百万円